



©2005 石塚真一/小学館

第 132 号(平成 30 年 10 月 30 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則的に1週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

10月3週は7件の遭難が発生し、1名の方が亡くなっており、転倒や疲労による遭難が多発しています。この時期は、標高の高い山では、雪が降るところもあり、低山でも気温が急激に下がっています。なるべく汗をかかないように歩いたり、休憩中はダウンジャケット等を着たりして、体を冷やさないようにしましょう。体温の低下は、疲労や集中力の欠如につながり、転倒しやすくなりますので注意してください。また、夏に比べて、喉の渇きを感じにくく、脱水症状になることもありますので、こまめに水分補給をしてください。

平成 30 年中の山岳遭難発生状況(平成 30 年1月1日～10月21日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者	内)外国人
平成 30 年	283	48	5	140	120	313	193	10
平成 29 年	274	56	3	143	102	304	202	26
前年同期比	+9	-8	+2	-3	+18	+9	-9	-16
内)山菜キノコ採り	+8	+9	±0	-1	+2	+10	+8	±0
内)BC	-15	-2	+1	-4	-20	-25	-5	-12

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	61	21.6%	13		32	25	70
	後立山	64	22.6%	6	2	34	26	68
	その他	34	12.0%	4	1	16	14	35
	計	159	56.2%	23	3	82	65	173
中央アルプス	18	6.4%	1		7	10	18	
南アルプス	10	3.5%	1	2	4	3	10	
八ヶ岳連峰	33	11.7%	6		23	13	42	
その他の山岳	63	22.3%	17		24	29	70	
計	283		48	5	140	120	313	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	91	32.2%	33		65		98
転倒	68	24.0%			68		68
病気	23	8.1%	4			19	23
道迷い	39	13.8%		1		48	49
落石	2	0.7%	1		1		2
雪崩	1	0.4%	1				1
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	33	11.7%	1			40	41
不明・他	26	9.2%	8	4	6	13	31
計	283		48	5	140	120	313

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下			2	5	7	35人 16.6%			1	4	5	27人 26.5%	12	62人 19.8%
20代			2	7	9		1		4	8	13		22	
30代	5		8	6	19		2		6	1	9		28	
40代	5	0	13	15	33	77人 36.5%			15	2	17	37人 36.3%	50	114人 36.4%
50代	6	2	20	16	44		2		11	7	20		64	
60代	11	2	20	20	53	99人 46.9%	1		15	6	22	38人 37.3%	75	137人 43.8%
70以上	14	1	15	16	46		1		8	7	16		62	
計	41	5	80	85	211		7	0	60	35	102		313	
比率	67.4%						32.6%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
10月16日	八ヶ岳連峰 北横岳	50	女	転倒	負傷	山頂付近において、石の上で足を滑らせ転倒、負傷
16日、八ヶ岳連峰北横岳において、女性Aさん50歳が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、茅野警察署員及び諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が背負い搬送により救助しました。						
10月19日	北アルプス 奥穂高岳	45	男	疲労	無事救出	西穂高岳から奥穂高岳に向けて縦走中、疲労により行動不能
19日、北アルプス奥穂高岳付近で、男性Aさん45歳が行動不能となる山岳遭難が発生し、20日、県警へりが救助しました。男性は軽傷の様です。						
10月20日	南アルプス 甲斐駒ヶ岳	44	女	転倒	負傷	単独で、甲斐駒ヶ岳から六合目小屋に向けて縦走中、転倒、負傷
20日、南アルプス甲斐駒ヶ岳で、女性Aさん44歳が足を負傷する山岳遭難が発生し、21日、県警へりて救助しました。						
10月20日	北アルプス 奥穂高岳	51	女	凍死傷	死亡	西穂高岳から奥穂高岳に向けて縦走中、疲労により行動不能
		51	男	疲労	無事救出	
		59	男	疲労	無事救出	
20日、北アルプス奥穂高岳付近で行動不能となる山岳遭難が発生し、男性Aさん51歳及び同行者の女性Bさん51歳、男性Cさん59歳を、21日、県警へりて救助しましたが、Bさんが意識不明の様です。						
10月21日	根子岳	48	男	道迷い	無事救出	単独で、根子岳から下山中、道に迷い行動不能
21日、四阿山において、男性Aさん48歳が、道に迷い行動不能となる山岳遭難が発生し、上田警察署員が救助しました。						
10月21日	四阿山	58	男	転倒	負傷	四阿山から根子岳に向けて縦走中、転倒、負傷
21日、四阿山において、男性Aさん58歳が、転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警へりて救助しました。						
10月21日	北アルプス 唐松岳	43	男	疲労	無事救出	単独で、唐松岳から八方登山口に向けて下山中、疲労により行動不能
21日、北アルプス唐松岳で、男性Aさん43歳が、体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりて救助しました。						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝